



ゆう

発行 / 岩国市社会福祉協議会由宇支部
岩国市由宇町中央1-8-35 ☎63-3022
印刷 / 松井印刷株式会社 岩国市美和町茨前446-3



社協だよりは、赤い羽根共同募金の助成金により作成しています。



ふれあい いきいきサロン

Fureai ikiiki salon

「歳の差を忘れて 楽しいひととき」

高

齢者、障害者、子育て中の親、不登校児など、地域の住民が歩いていける場所で、楽しく仲間をつくって、気軽に集まれる場として、由宇町の各地域で、ふれあいいきいきサロンが実施されています。

この夏、いつもは高齢者が中心となって企画、運営されている南町の遊♡愛サロンと、山崎の山崎ふれあいサロンに、岩国市立由宇中学校の中学生がたくさんのレクリエーションを準備して参加しました。山崎ふれあいサロンには、山崎地区子ども会の小学生も参加しました。

いつもは高齢者が中心となって企画、運営されている2つのサロンですが、この日は中学生が中心となってレクリエーションを行い、大人から子どもまで一緒になって楽しみました。



ふれあいきいきサロン
遊♡愛サロン

夏真っ盛りの7月7日(日)、南町研修センターでは遊♡愛サロンが実施されました。いつもは高齢者が中心となって企画、運営されている遊♡愛サロンですが、この日は、岩国市立由宇中学校の中学生とコラボレーション!いつもとちょっと違います。

トイレットペーパーを使った柔軟測定
バランスを保つのが大変 //



当日は、中学生から流れの説明があり、その後は4つのグループに分かれて、棒取りバランスゲーム、手先を動かすゲーム、ボールを投げるゲーム(ポッチャ)、中学生が考えた体力測定のリクリエーションをみんなで楽しみました。

中学生は、この日のために高齢者が座ったままでも楽しめるリクリエーションを考えたり、人前で大きな声で話せるように練習をしてきたそうです。

新型コロナウイルス感染症の拡大で、多くの地域の行事が中止や縮小となり、世代間の交流の場も減りました。中学生も、“地域のラジオ体操がなくなり、高齢者と関わる機会が減ったので、サロンで一緒にリクリエーションを楽しめてうれしかった”そうです。

高齢者など大人も、“心から楽しめた”、“また中学生に会いたい”、“歳の差を忘れるくらい一緒にいろいろなことに取り組むことができた”、“可愛い若者と交流出来て若返ったようだ”と言っておられ、とても充実した時間となったようです。



大人から子どもまで
みんなの夏休みの思い出



ふれあいきいきサロン 山崎ふれあいサロン

8月7日(水)、山崎集会所では岩国市立由宇中学校の中学生と、山崎地区子ども会の小学生が参加して、子どもたちでいっぱいの中、山崎ふれあいサロンが実施されました。



当日は、はじめに子どもたちが紹介され、みんなでラジオ体操をして、童謡の「うみ」、「手のひらを太陽に」を歌いました。緊張して歌声が小さかった子どもたちも、サロンの方が盛り上げてくれたことで、少しずつ歌声が大きくなっていきました。

レクリエーションでは、木の棒を投げたり、積み上げた木片を抜いていくゲームや体力測定を行いました。中学生がルールや道具の使い方を高齢者、小学生に説明しながら、みんなで楽しみました。

その後、子ども会の役員の方が3箇所炭火を起こして、棒に刺したマシュマロ・クッキーを炙る「焼き菓子バーベキュー」を行いました。高齢者などの大人から子どもまで、仲良く菓子を炙って、口に頬張っていました。溶けたマシュマロを初めて食べる方はその味に感激されていました。参加した子どもたちも、“夏休みの楽しい思い出になった”そうです。

由宇町では、子どもたちに出会うと挨拶してくれるという声をよく聞くことがあります。家庭や学校での教育があつてのことだと思いますが、今回のサロンのように世代を超えてみんなで楽しめる場があることも、そのような地域に繋がっていくのではないかと思います。これからもそんな地域であり続けられるよう、地域のサロンや交流の場を応援していきます。





“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

由宇町では、岩国保護区保護司会由宇支部や由宇町更生保護女性会が中心となって、ポスターの掲示やのぼり旗の設置などの広報活動を行っています。

7月2日(火)は、『由宇町のタウンヒーロー【ユウグレイト】』と共に街頭広報を行いました。

由宇町の“ヒーロー”の参加により、多くの方に犯罪や非行の無い安心安全な明るい地域社会の実現を呼びかけることができました。



社会を明るくする運動

「毎年7月は社会を明るくする運動の強化月間です」

“みんなで由宇を”
“明るいまち”にしよう!

県下一斉 フードパントリー

子育てを応援します!!



フードパントリーを
きっかけに、子ども食堂に
参加していただけるという
ステキなことも
ありました!

県下一斉に行われたフードパントリーは、給食がなくなってしまう夏休みに合わせて、山口県子ども食堂・子どもの居場所ネットワークが各地の子ども食堂と協力して、子育て中のご家庭に食品を配布する活動です。

この活動は今年で4回目を迎えました。県内21会場で1,160セット配布され、老いも若きもゆうあい子ども食堂が担当する由宇会場では、30セットの食品を子育て中のご家庭にお届けしました。

用意された食品は、パスタやふりかけ、フリーズドライのスープ、サラダ油など子育て世帯の食卓に欠かせないものが10種類も!お子さんが喜ぶお菓子もたくさん入っていました。

フードパントリー当日、ボランティアの方が心を込めて食品の詰め込みを行いました。参加された方から、“あの食品のおかげで助かりました!”という声もいただき、この活動を通じて子育てのお手伝いできたことを、とても嬉しく思います。

令和6年度 第18回 岩国市社会福祉大会

基調講演

入場
無料

日時 令和6年 **10月21日**(月)

- 式典 13:30~14:45
- 基調講演 15:00~16:00

場所 シンフォニア岩国 (多目的ホール)
岩国市三笠町1-1-1



講師

和田の里づくり推進協議会 会長
国指定重要無形民俗文化財
三作神楽保存会 会長

佐藤 貴志 氏

演題

みんながワクワクする
地域を目指して♪

大量の硬貨の 募金について



買い物の釣銭を少しずつ
貯めていたら硬貨が大量になったけど、
金融機関に入金すると手数料が
かかってしまうので、
この硬貨を寄付できないだろうか...

地域の皆様から、大量の硬貨の寄付について、岩国市社会福祉協議会にご相談いただくことがあります。

赤い羽根共同募金では、岩国市社会福祉協議会の窓口や由宇町内の店舗に設置している募金箱で硬貨の募金をお受け付けしています。お持ちいただいた募金は、地域の福祉活動や災害時の被災地の支援などに活用されます。

なお、募金の領収書が必要な方や硬貨が大量の場合には、窓口へ直接お持ちください。硬貨選別機で計算いたしますので、事前に数えていただく必要はありません。

大量の硬貨をお持ちなら「社会貢献のために募金する」という選択はいかがでしょうか。

使用済み切手の 寄付について

集め方のお願い



- ✓ 切手から1cm程度の余白をとって封筒ごと切る
- ✓ 消印の日付が2段ある場合…上段で日付が確認できれば、下段は切り取ってよい
- ✓ 国内、国外の切手は分けておく
- ✓ 傷のついた切手(消印以外の汚れ、敗れている、周りのギザギザが欠けている、折り目があるもの)は避ける

送られてきた手紙に貼ってある使用済み切手。寄付できることをご存じでしょうか。

岩国市社会福祉協議会では、地域の皆様からお受け取りした使用済み切手を特定非営利活動法人誕生日ありがとう運動本部へお届けしています。その後、障害をお持ちの方へ就労や生産活動の機会を提供する就労継続支援B型事業所で、使用済み切手を使ったストラップ、しおりなどのグッズに生まれ変わり、福祉のお店やバザーなどで販売されています。これらの寄付しようと使用済み切手を集めることから始まる一連の活動が、知力ハンディキャップのことをみんなの問題として考え、正しい理解者を増やし、偏見や差別のない社会に向けた啓発活動にも繋がっています。

この使用済み切手の寄付について、お願いがあります。消印が確認できなかったり、切手が破れていたりすると、せっかく集めていただいた切手が活用できない場合があります。そのため、集め方のお願いを参考にして集めていただければ幸いです。

「寄付」というカタチの
地域貢献。
皆さまの想いを福祉のまちづくりへ



善意のご芳志

皆さまのご芳志に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。

令和6年6月1日～令和6年8月31日受付分（ご了解を頂いた方のみ掲載しております）

■ 一般寄付

【お金の寄付】

- 前田浩治 様
- 有国辰雄 様
- 匿名希望 様 2名

【物品の寄付】

- 年賀はがき 匿名希望 様 2名
- 書き損じはがき 匿名希望 様 1名
- A4・A3・A2用紙
- ラベルシート 匿名希望 様 1名

【食材の寄付】

- お米 藤井トミ 様
山中尚 様

■ 香典返し

- (西区) 村中修 様
御母堂 村中久子 様

ゆうあい子ども食堂へのご支援、ありがとうございました。

■ 指定寄付 (ゆうあい子ども食堂)

【お金の寄付】

- 匿名希望 様 2名

【食材の寄付】

- お米 匿名希望 様 1名
- お肉 (株)ミコー食品 様
- オレンジジュース 生本綾子 様
- 牛乳、ジュース 匿名希望 様 1名

- お野菜 賀屋明美 様
河本千代子 様
林正典 様
匿名希望 様 5名

歳末見舞金

申請のご案内

対象となる方(世帯)

今年の10月1日現在、由宇町内で在宅生活をされている以下の方(世帯)

- 1 身体障害者手帳(1～3級)をお持ちの方
- 2 療育手帳をお持ちの方
- 3 精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
- 4 ひとり親世帯(母子・父子家庭)
子が18歳に到達して最初の3月31日までの世帯
- 5 ご両親のいない子どもがいる世帯

なんらかの理由により養育者(祖父母等)により養育されている世帯



申請締切

令和6年

11/15
(金)

申請方法

岩国市社会福祉協議会由宇支部にある申請書に必要事項をご記入のうえ、ご提出ください。

左記のうち、①～③は各種手帳の確認が必要となりますので、ご持参ください。

申請がない場合、見舞金はお渡しできません。

※令和5年度に見舞金を受け取られた方は申請の必要はありません。

相談料無料

福祉相談のご案内

【お問合わせ・ご予約】

岩国市社会福祉協議会
由宇支部 ☎63-3022

弁護士 無料法律相談
〔要事前予約〕

相談日

11月26日(火)
10:00～12:00

〔会場〕岩国市社会福祉協議会由宇支部

補聴器相談

相談日

12月3日(火)
9:30～12:00

〔会場〕岩国市社会福祉協議会由宇支部

人権・心配ごと・行政相談

相談日

12月3日(火)
9:30～12:00

〔会場〕由宇文化会館